

待望の体育館

かて、草を植えてた所には、
高校が建てられ、体育館完成の
今日に至つては舊の難事抜きも名
残りをとめていただけにすぎな
い。このような範囲にあつて我々
の生長も又、苦らしいものがある
に分けられて、一階は応接室と訓
育部屋との一室があり、二階は会
議室を作り、三階には音楽室と四
階には音楽に注意が配られてい
る。然し全体としては、固陋の校
舎と同じ高さである。そして一番
上には十字
に、正式中学バスケットコート一
面形の体育館の利用には諸先生連
相当面をひねつてゐるらしい。

組立式鉄梯三丁、正式中高バ
レールコートをもそれぞれ一面は
臨時に床に組立てる。簡易（略
式）バスケットコート二面を東西
に、正式中学バスケットコート一

「声」を大募集します。諸
君の考えを御応募ください
締切日 毎月十二日
各口ツカリーの応募箱入
洛西新聞編集局



「市」を大募集します。諸君の考えを御応募ください
締切日 毎月十二日
各口ツカ一の応募箱入
洛西新聞編集局

映画会「は存続」

「中央には体育館が一段高くて四隅が少し高くなっているから平等院を簡略化したビルディングである」とは某先生の
おかれていた。それが先生が学校
十円、徴収していたが、一回行わ
れたたけで、金の行方も、映画を
鑑くたけ、聞かないのか、その消
息も生徒諸君に別らないであらう
からここに説明する。元來、この
映画会を行う、目的は生徒達が粗
悪な映画を見ないように、清らかな
本精神を築きあげる為に学校が計
つたものであつた。これには川島
（音楽教師）先生の管理の下に
おかれていた。それが先生が学校
落着に御承願したい。

洛星の精神を育むもの

高工B
金中靖征

I 環 境

野々は常に環境の中に存在する。それは時々残念にも思つてゐるのである。

過去においてそうであつた様に未来も、

野々には多量の人間が適応し、また人間のものは多くの人間をとりまいていけるからである。

はそれであつた。が一万ルシツの結果である。即ち環境に支配されて来たことを肯定する一方、野々

学校

決してすでに往年の才月を伺ら

クラブだより

歷
史
部

部の目的は何なんですか
 以上が神社あるいは博物館を訪
 ねる目的、彫刻等の美術作品を鑑賞
 したりあるいは、史蹟を訪れて歴
 史を理解し昔を鮮んで過去の心を
 かにすると同時に、生徒間の親
 しくを高めるのを目的としており
 ます。
 現在どんな事をしている
 んですか
 杜宇、博物館、史蹟の見学をや
 っております。

外から見た洛星

高一編入生

公立の中学校に学び、校内の様子を知つておられる人は極めて少数に思ふが、僕達のように公立の学校から編入して来た者はその内をよく知つてゐる。これは僕がたゞ学校だけに限られる事かも知れないが、僕が見た所では日常を以て生徒の態度は良くなかつたじてさしつかえない程、集合時や授業中も休養時間も放課後も規律は守られなかつた。先生もいふ程で態度はよく生徒は

普通番を離れただけでも二十名に近い程で、生徒からも生徒会の注意はよく行われたようである。ある時、調査の目標に「授業中の態度を良くしよう」という事が掲げられたが結局後退するはずの目標が五週間ないし六週間にはわたつて覆られた。けれども最後になつてもそれは完全に実行されたとはいえない様子だ。この他に、公共物がよくこわされたような等、やりきれない点が毎日のように上

譯曲部

本校クラブの一特色である古典
なお六月から京都学生連盟に加
的奮りを誇る我が部は、二 照する予定である。

庭球部の活躍

三十二年度春期大会、四組（樋谷小川）（奥田、水渡）（藤井、藤井）は次の通り

夏期大会、六組（梶谷、小谷）

奥田、水渡 (藤井、藤田) (松本、大久保) (山田、佟) (亀田)

回戦 3 4 4 4 3 2 花園

4 6 4 1 1 1

秋期大会、四組出場、一組は四

戦まで勝てる”
新人大会(十月)四組出場
栗田、水谷組
416

分校試合

対松原中学校（十月）十一で
沼津の勝利、

回戦	3
1	1
1	1
1	1
2	2
2	2

西郷満

文部省理科学校(主として)

年度	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

水泳大会は七月に

本學堂に於ては、第一回大衆會と同じに京都市立北野中學校のホールで行われる。日曜、その他は未定であるが、七月十七日頃と定まる。学期末考査の後であり、本學堂の望屋がうまつたのであるから、諸君の積極的な出場と応援を待たう。クダス對抗の形で行われる事は願えないが、その中に教員チームを加えるという案も出てゐる。

部の目的を

はつきりと
クラブ活動を活発にするために
は活動時間をはやす事もあるが、
それにもまして大切な事があると
思う。それは各部の目的を定める
事である。特に文化部の場合はそ
うである。そうして定めた目的に
むかふことが進まなければならぬ。
目的がなくては進む方向が解ら
ずに迷つているのと同じである。
こんな例をとればわかるかもしれ
ないが歴史部の目的は何であら
うか。歴史部員の一人一人に聞い
てみるとはつきりすぐに答へてく
れる人がない。歴史部々長自身も
よくわからぬ事が多い。勿論歴史
知識が必要である。その次に
部員間の情誼を押しやるのも考へ
によつては必要であらう。然し
若者の情熱はある程度奔放によ
てやり社会の冷たさをちよびつ
知らせるのも悪くはないと思ふ
それによつて自己の進路に対し
縮固たる信念を持たせるもので
なからうか。
余り大げさだが、映画の縮固
も少し緩和して、大人への世
の閑寂に専ら必要があると思ふ
又、世の現れとしての發露だとな

圖書館

ニユース

學生と科学	昭和十九年 三十二年
日本新聞月報	三十二年
哲学と科学	三十二年
我は信ず	三十二年
史、地理	三十二年
世界史の人々	三十二年
日本歴史大要典	三十二年
第中行事	三十二年
社会科学	三十二年
世界の人々と食糧	三十二年
天誼主義と人間	三十二年
然科学	三十二年
物理学概論	三十二年
術、体育	三十二年
保健体育学大系	三十二年